

私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町

夜久野自治会だより

第38号

平成28年
3月号

未来へはばたく子どもたち



おもな内容

会長あいさつ	2
総会報告	2・3
まちづくり振興大会	4・5
「夜久野みらいまちづくり協議会」 ～創生会議だより～	6・7
まごころ銀行(ふるさと基金)	8

3月15日、夜久野学園9年生32人が、卒業式を迎えました。

新しい世界での活躍を楽しみにしています。

そして、夜久野の未来を共に担う一員として、これからもどうぞよろしくお願いします。



この一年を振り返って

夜久野町連合自治会 会長 尾上 繁数

退任にあたって、皆様方に一言ご挨拶を申し上げます。連合自治会の代表として、この一年間、私にとっては貴重な経験をさせていただき、又無事に務めさせて頂くことができました事に対し、一重に皆様方のご指導ご協力のお陰であり、心より御礼申し上げます。

平成二十七年度を振り返り、夜久野地域においても過疎、少子高齢化が進行し、この現実と向き合いながら将来に向けて自治会が果たす役割に、ますます期待が高まる中、「住んでよかった このまちに」というビジョンの実現に向け、昨年七月に「夜久野みらいまちづくり協議会」が設立致しました。協議会は住民主導で取り組む組織であり、より多くの住民の皆さんの参加が不可欠です。平成二十八年度は本格的に事業を進めるためのプラン作りと実践活動を進めていくため、現在四つの部会で、総勢八十人の部会員が、課題を協議・研修をしていただいているところであります。

旧役場跡地についても、まちづくり協議会のビジョンが反映され、市が跡地活用事業として業者と契約を進められ商業施設の誘致が実現する運びとなりました。

夜久野にとりましては、新たなまちづくりに向けて第一歩を踏み出した年度でもありますので、住民の皆様には、今度ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

又連合自治会は、行政の、助言・指導を仰ぎながら、地域公民館、夜久野学園やその他の関係団体との連携・協力などの必要性を痛感致しました。

最後に、連合自治会活動にさらなるご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。この一年間、皆様方には大変お世話になり誠に有難うございました。

平成二十七年定期総会

活動報告

一、自治会活動等の推進、支援

・京都府・福知山市への自治会共通要望事項のとりまとめと実現に向けた活動

☆京都府・福知山市への自治会共通要望事項の取りまとめ、府中丹西土木事務所と市土木課から要望に対する回答を得ました。未実施の回答の案件は引き続き要望していく必要があります。

・京都府（中丹西土木事務所）の河川掃除委託のとりまとめ、申請、支払い

☆中丹西土木事務所と「牧川河川掃除委託契約」を締結。河川掃除を実施し、委託費を各自治会に分配しました。配分については引き続き適正な見直しによる調整が必要です。

・自治会活動保険への加入

☆自治会活動保険に加入し、万一の事故発生に備えました。

・「家庭ゴミ収集カレンダー」の作成、配付

☆「家庭」ゴミ収集カレンダー」を作成して各戸に配布しました。

・夜久野自治会だよりの発行（活動交流、コミュニケーション）

☆「夜久野町自治会だより」を4回発行して各自治会からの情報や、「まちづくり協議会」の活動状況等を住民の方へ提供しました。また、紙面を通して連合自治会の十年間を振り返り、改めて活動の意義を見直しました。今後は、表紙の工夫など若い世代にも見てもらえるよう紙面の充実を図りたいと思います。

・まちづくり紹介コーナーの活用

☆夜久野ふれあいプラザ玄関ロビーに設置したコーナーで、まちづくり協議会の活動をはじめ地域の諸団体の活動を紹介しました。

・吊り下げ懸垂幕の活用（福知山市商工会所有の額田広告塔への掲出）

JAは夜久野自治会を応援しています。住みよい町づくりは住民の結集から。

豊かな暮らしの応援団 ● JA京都にのくに 夜久野支店

電話 (0773) 37-1121

平成27年度・夜久野町連合自治会 会計報告書(中間)

◎一般会計

平成27年4月1日～平成28年2月15日

〈収入の部〉

単位：円

科 目	27年度予算額	27年度決算額	増 減	摘 要
繰 越 金	65,367	65,367	0	前年度より繰越金
会 費	646,500	641,000	- 5,500	500円×1,282戸
会 費		32,500	32,500	金尾部落、下千原部落二重納入
会 費		- 32,500	- 32,500	金尾部落、下千原部落二重納入の戻し
協 賛 金	200,000	200,000	0	26企業・団体
雑 収 入	50	15	- 35	預金利息
合 計	911,917	906,382	- 5,535	

〈支出の部〉

単位：円

科 目	27年度予算額	27年度決算額	増 減	摘 要
会 議 費	15,000	0	- 15,000	中地区公民館使用料
通 信 交 通 費	35,000	43,114	8,114	切手・はがき・郵送料・封筒・振込手数料
事 務 費	20,000	8,808	- 11,192	ゴム印等事務用品・インク代
事 業 費	820,000	732,680	- 87,320	自治会だより(249,480円) ゴミカレンダー(43,200円) プール支援(80,000円)・事務局委託費(360,000円)
繰 出 金	0	0	0	
予 備 費	3,486	0	- 3,486	
合 計	893,486	784,602	- 108,884	

(収入) 906,382円 - (支出) 784,602円 = (差引残高) 121,780円

◎特別会計

府中丹西土木事務所と業務委託契約を締結し、委託料10,980,780円を44自治会に配分しました。

※ 年度末の決算につきましては、自治会だより第39号で報告します。

二、行政や各種団体等と一体となった課題解決への取り組み

(一) 安心で安全なまちづくり

・自主防災組織の結成の促進

☆今年度新たに自主防災組織を結成された自治会はありませんでした(現在28自治会が結成)。引き続き全自治会結成に向けた取り組みが必要です。

・民生児童委員との連携による防災訓練の実施、要配慮者の把握、支援体制確立(災害時一人も見逃さない運動)

☆各自治会で取り組んでいただいておりますが、今後ますますの連携が必要です。

・地域住民(特に子供・高齢者)の安心・安全のための声かけ運動、パトロールへ協力

☆連合自治会としての取り組みはできませんでした。

・夏期期間中の下地区プール管理への財政支援

☆夏期期間中の下地区プール管理・監視への財政支援をしました。(支援額はプール運営委員会が協議しました。)

(二) 住みよいまちづくりの推進

・「夜久野みらいまちづくり協議会」を設立

☆7月に協議会が発足となり、今年2月の「振興大会」でその活動報告をしました。

・若者の定住、N・U・ターン者の促進対策は協議会にて検討中です。

・旧三小学校の活用は、特に取り組みはできませんでしたが、

・役場の跡地につきましては、跡地活用事業として業者との契約を進められ、商業施設の誘致が実現できる運びとなりました。

三、公民館との連携

(一) 地区公民館の充実

☆上、中、下地区で運動会や各種行事を、夜久野学園とも連携して実施しました。

(二) 地域公民館活動との連携、支援

☆健康環境委員研修、人権推進委員研修、ファシリテーター養成講座、夜久野のみらいを語る集い、ふれあいいきいきフェスタ(公民館まつり)の取り組みを相互連携して実施しました。

住いのリフォーム、新築、増改築、設備のことは
(株)衣川製材所
福知山市夜久野町額田1406 TEL 0773-37-0036

有限会社 **夜久野自動車整備工場**
京都府福知山市夜久野町額田1396
TEL 0773-37-0072

づくり振興大会

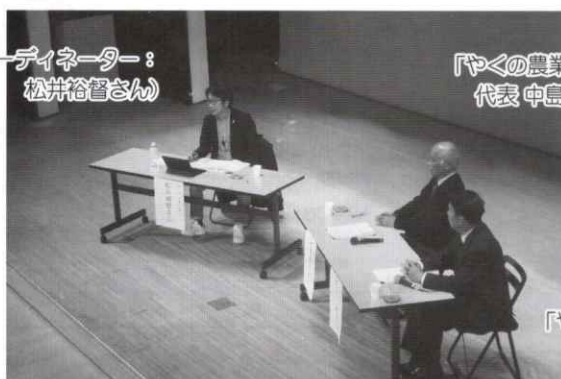


夜久野町連合自治会・夜久野みらいまちづくり協議会・夜久野地域公民館共催で、「まちづくり振興大会」が、昨年7月に設立された「夜久野みらいまちづくり協議会」の約半年間の活動報告と、夜久野での活動を学びあいました。

があり、質疑応答や意見交換などが熱心に交わされました。

松井裕督さんは、「まちづくりで一番大切なことは、住民が語り合うこと」とお話しいただきました。このような研修と交流の機会をたくさん作っていかうと思います。みなさん、ふるってご参加ください。

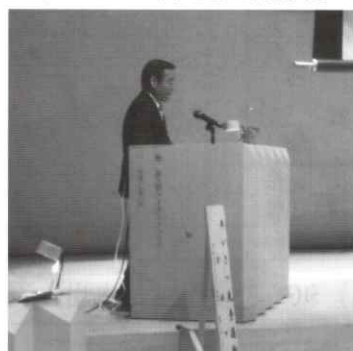
(コーディネーター：
松井裕督さん)



「やくの農業振興団」
代表 中島俊則さん

「やくの高原市」
店長 衣川一尚さん

【「夜久野みらいまちづくり協議会」
平成27年度活動報告】



①概要説明

「やくの創生会議」

衣川裕次委員長

【活動発表 & パネルディスカッション】

夜久野でがんばっておられる団体にその活動を紹介していただきました。

設立の目的、活動の現状、将来の夢などを熱く語っていただきました。



(コーディネーター：
松井裕督さん)

【まとめタイム】

近くの人と感想を語り合いました。

みなさん、時間オーバーしてもまだまだ話し足りない様子でした。



②部会活動報告

「経済活性化」「定住・交流促進」
「教育・文化・スポーツ」「福祉・
あんしん」のそれぞれの部会が、
活動報告をしました。

日本郵便株式会社 〒629-1313 夜久野町
中夜久野郵便局 高内199-3
TEL 0773-37-0801

日本郵便株式会社 〒629-1399 夜久野町
夜久野郵便局 額田新杵1289-1
TEL 0773-37-0800

夜久野物産(株)

代表 森澤俊彦

夜久野町井田520 TEL 37-1137 FAX 37-1167

野菜の育種 野菜苗
有限会社 夜久野育種農場

〒629-1323 京都府福知山市夜久野町板生29
TEL&FAX(0773)38-1235 E-mail:globot@mx.nkansai.ne.jp

住民の力、自然の恵み・・・ 夜久野のパワーを再確認！

まち

2月7日(日)、
「夜久野の自然・特産品・人
会」が開催されまし
ががんばっている団体
85名の参加者が
コーディネーター
これからも、この

参加者の声

～当日の
感想文より～

・活動発表において、今まで知って
いるはずだと思っていた内容で、知
らないこともあり、身近なところで
の活動を再認識できる機会となりま
した。住民同士が共有でき、振興大
会にふさわしい取り組みだと思いま
した。今後も、様々な分野で活躍さ
れている方の話が聞ける場があれ
ば、仲間づくりがさらに進んでいく
のではないかと思います。

・大変良い会に参加出来ました。一人ひ
とりが小さい事でも、常に心にもって行
動すれば町は変えると思います。

・地域の人々が、もっと夜久野を盛り上
げるため、一人ひとりが協力しないと
いけないと思いました。温泉の利用、
高原市、振興団なり、これから出来る
スーパーでもある。

・大変有意義な大会でした。夜久
野のすばらしさ(自然、特産品、人
等)を内外にPRすることが必要
だと思っています。

・本日の大会の進行
内容について、よく
まとめ、分かりやす
く、また、意欲を前
面に出されていたの
を、感動致しました。
今後の活動に、積極
的に参加して参りたい
と思います。

・2団体の活動について、初めて聞かせ
ていただきました。それぞれに苦勞が
多いと感じました。私や近所のおばさん
達のような、ほんのささやかな物をつく
り、あんまり(車もなく)活動できない
ような大勢の住民には、一体どんなこと
ができるのだろうか?と改めて考えまし
た。

・本日の出席者の中でも、地元の事を知
らない人が多かった。本日話を聞いて理
解が広がったよう。成果があったと思う。
それぞれの参加者が日常の中で考えてい
ることを、協議会の中で取り上げる努力
が求められていると思う。



会場の様子



地域元気宣言の
京都北都信用金庫額田支店
TEL 37-0051 FAX 37-1158

日本郵便株式会社
直見郵便局

〒629-1321
京都府福知山市夜久野町
直見19-1
TEL 0773-38-0800



なんでもそろてる スポンジヤ
山本産業株式会社

〒629-1322 京都府福知山市夜久野町平野2127
TEL(0773)38-1101(代) FAX(0773)38-1104(代)

日本工業規格認定品石州瓦販売施工

天田瓦店

代表者 塚脇 英雄

夜久野町額田

☎ 37-1025
FAX 37-1025

始まる！「森の京都 福知山」

大自然の醍醐味 夜久野にあり！ 夜久野高原 玄武岩コンサート 3/27

※MMCやくの(協議会)はこの事業に協力しています



二胡と琴・しの笛の見事なハーモニー



玄武岩をバックにオープニングを飾る「絆」のみなさん



「オズ」による森のレストランでコース料理を楽しむ参加者



丹後小町のみなさんの踊りで花を添えていただきました



フラダンスで参加者を魅了



経済活性化部会
部長 衣川 伸二

永遠の歴史を感じるパワースポット！
夜久野高原玄武岩ならでは、熱く、神秘的な素晴らしいコンサートでした。
ときめき会

唐い盛り上がりでした



鷹匠も参加！

高原は夜久野の宝物。
大自然の中で鷹やハヤブサと遊んでみませんか。

府内唯一の鷹匠
衣川正幸さん(未在住)



豊岡の玄さんと
福知山のドッコちゃん



経済活性化



「森の京都」事業とは…
府では、森や木材資源を、地域づくりの貴重な財産として活かすことをめざし、市と連携しているいろいろな事業が実施されます。

提供 やくの農業振興団

《イベント協賛》
夜久野特産宝そばを
試食されている参加者



北川先生による
漆の講演



特別講師としてお招きした
スザン・ロスさんと
交流を深められる参加者の
皆さん。



三月二十日、夜久野ふれあいプラザで開催された講演会には百七十人の参加がありました。

「森の京都 福知山」
うるしって何だ？
丹波漆を世界へ

伝統文化の
継承を研究
しています

教育・文化
スポーツ

額田おどり復活に向けて

夜久野の伝統文化は、私たちの宝です。わが町には宝が満ちています。



かつては額田おどりが盛んに踊られていました。

今、その宝探しをしています。まずは「額田おどり」から始めます。

夜久野学園との交流会



中学2年生が、山城跡の活用やジビエ料理の普及についての思いを説明しました。

教育・文化・スポーツ部会

部会長 小田垣 裕一

わが町の空き家は
現在170戸

自治会長の協力を
得て調査しました

定住・交流促進

地域を絞り空き家地主の
意向確認に入ります

空き家対策、定住促進に関する市の窓口が一本化されたことで、今後は市との連携がしやすいと考えます。部会としての受け入れ体制を協議していきます。

*シエアハウス・農家民宿への
現地研修に参加

一月二十六日、空き家の有効利用と移住促進を目的に、丹波市春日町で取り組まれているシエアハウス・農家民宿を見学しました。



空き家民家を活用したフラワーハウスを見学する参加者

定住・交流促進部会

部会長 衣川 修平

助け合い、支え合い、
防ぎたいを
活動のテーマに！

福祉・あんしん



色々な課題を管理し、取り組み、テーマの絞り込みについて協議する部会の皆さん

プロジェクト

「思いやりの心で(愛)、目配りを忘れず(eve)、支えあえる(合同)活動づくり」の意を込めてチーム名を決定。福祉の課題解決に向けてチームの輪を拡げ、取り組みます。

何でも防ぎ隊「犯罪・事故・火災」

自治会長とともに活動できる
計画作りからはじめます。

二つのチームを立ち上げました。
興味があるチームに参加してください。一緒に考えてみませんか。

福祉・あんしん部会

部会長 白髭 順

視察研修日記

3/2

今回は島根県邑南町を
尋ねました



23名の参加者は担当者の説明に真剣に耳を傾けていました。

島根県の中央部にある邑南町は、まわりが山に囲まれた町ですが、人を増やすために、住民と行政が情熱を注いでおられました。
成功の秘訣は、行政の支援と住民との一体感を強く感じた研修でした。

協議会から皆様へお願い

日頃のご協力を頂き、有難うございます。
協議会は住民の為に住民活動組織です。
更にご理解賜り、積極的な支援をお願いします。

松田電器

TEL 37-0043 FAX 37-0043

〈糖尿病専門医〉〈老年病専門医〉

医療法人 高尾医院

院長 高尾 嘉興 TEL 37-0020

平成27年度 「夜久野ふるさと基金」 事業報告

夜久野ふるさと基金運営委員会
委員長 尾上 繁数

「夜久野ふるさと基金」につきましては、今年度も皆様方のご理解と温かいご支援のもと、多くの篤志をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。
この篤志につきましては、運営委員会で協議をもち、下記のとおり、自治会保険加入のほか、夜久野地域の福祉、文化、教育活動等に活用させていただきました。
今後とも、地域の皆様のご意見をいただきながら、「夜久野ふるさと基金」のより良い運用を図っていきたく存じますので、引き続きご協力をお願いいたします。

記

- (1) 自治会活動支援として、夜久野町連合自治会「自治会保険」の加入
- (2) 夜久野地域の活性化に向けて、「ふれあいいきいきフェスタ」支援
- (3) 子どもたちの健やかな成長を願い、教材の寄贈及び情操教育支援
夜久野学園 寄贈(タブレットパソコン)
上・下夜久野保育園 支援「ドラム&ピアノコンサート」鑑賞
- (4) 福知山防犯推進協議会夜久野支部「安心・安全のまちづくり事業」支援

平成27年度 夜久野ふるさと基金決算書(中間) 3月10日現在

【収入の部】			【支出の部】			
(単位円)			(単位円)			
項 目	金 額	備 考	項 目	金 額	備 考	
繰 越 金	1,749,646	H26年度繰越金	事業支援	844,236	自治会保険料(H27年度)	339,200
寄 付 金	893,340	篤志寄付29件 (865,000) 仏教会 (28,340)			ふれあいいきいき フェスタ実行委員会	194,800
雑 収 入	1,300	保険料返金			福知山防犯推進委員協議会 夜久野支部会	20,000
利 息	143	預金利息 (66+77)			夜久野学園	253,044
収入合計	2,644,429				下夜久野保育園・ 上夜久野保育園	40,000
収入2,644,429円－支出959,236円 ＝1,685,193円			印 刷 代	35,000	夜久野ふるさと基金だより(H27年度)	
次年度繰越金予定額 1,685,193円			事 務 費	50,000	会葬はがき・白封筒・封筒・ 切手・事務委託費	
会計 新宮 春雄			粗 品 代	30,000	線香セット(お供) 60セット	
			支出合計	959,236		

年度末の決算につきましては、後日「夜久野ふるさと基金だより」にて報告いたします。

夜久野町の人口は 平成28年2月末日現在

- ★人口 3,670人 (-89人)
(男) 1,747人 (-29人)
(女) 1,923人 (-60人)
- ★世帯数 1,573戸 (-14)
()内は昨年同期

(市人口統計表による)

【お詫言と訂正】
「自治会だより」第37号における特集「夜久野町連合自治会の10年を振り返る」の記事の中で、2ページに記載の「平成18年・19年「地デジ」難視聴対策」の記事におきまして、過入金当初の十五万八千円から三万九千円に軽減された旨を記載してありましたが、実際はその後さらに見直しされ平成21年9月に一千万(税込み二一六〇万)となりました。
記載が不十分でありましたことをお詫言して訂正させていただきます。

- ★平成二十八年三月
亡父 養内 藤正 毅様 下町
- ★平成二十八年二月
亡母 養藤 原三喜男 様 野
亡母 養天 野輝 明様 野
亡父 養衣 川倫 夫様 (未) 野
亡父 養居 相雅 之様 平野
亡父 養森 敏明 様 稀本
- ★平成二十八年一月
亡父 養伴 中 敏 様 小倉
亡父 養小 西 泰生 様 町

ふるさと基金

篤志ありがとうございました。

編集後記

一昨年より準備されてきた「まちづくり協議会」が昨年七月より発足しました。
「経済活性化」、「定住交流促進」、「教育文化スポーツ」、「福祉あんしん」の四つの分科会に分かれて話し合いを進めています。
例えば、教育文化スポーツで取り上げられているものの一つとして、「漆」があります。漆は、近畿地方ではこの夜久野町で少しだけ産出されている状況です。明治四十年に発行された「実用漆工術」には、全国漆の産地三十ヶ所の一番目に丹波漆として夜久野町一帯が記されています。国宝や重要文化財の修復に用いる漆は国産を使用するようになった現在、漆作りはこれから夜久野町で、もっと大きくしたい文化であり、産業ではないかと思われまふ。
このように、漆に限らず「まちづくり協議会」では次世代の活性化につながる案の検討を始めております。皆様のご提案・ご協力・ご参加を是非とも願います。